



営農ウィークリーNEWS

2019度 京都府春季花き品評会



5月10日、京都府花き生産連合会主催による「京都府春季花き品評会」が梅小路公園内にある「緑の館」にて開催されました。

今年は、府内各地域より切花・枝物45点と鉢物・苗物32点が出品され、特別賞の京都市長賞に洛南支店管内の吉川正幸さん、大原野支店管内の石原麻美子さん、京都市農業振興協議会長賞に向島支店管内の原田勲さんが受賞されました。

おめでとうございます。

JA京都中央管内の「特別賞」の受賞者は次のとおりです。

- ▽京都市長賞・ラクスパーク・シドニーブルーピコティ
- ・吉川正幸さん（洛南支店管内）
- ▽京都市長賞・ハーブMIX・石原麻美子さん（大原野支店管内）
- ▽京都市農業振興協議会長賞・コリウス・ハイウェイ
- ・原田勲さん（向島支店管内）



JA京都中央管内の「優良賞」の受賞者は次のとおりです。

- ▽バラ・ロジータペンデラ・宇津恵子さん（乙訓支店管内）
- ▽ヒマワリ・ピンセントポメロ・佐々木卓さん（洛南支店管内）
- ▽ギョリュウ・樹下博治さん（洛南支店管内）



-TAC information-



JA京都中央特産「京都茄子」圃場で黄色LED試験開始!



写真は、当JA管内にある「京都茄子」圃場です。

昨年に引き続き、オオタバコガ等の夜蛾類の防除を目的に黄色LED利用した防除試験を行います。

先日、無事に設置が完了し、試験を開始しました!

シロイチモジヨトウ共同防除現地研修会を実施

昨年引き続き
試験を開始

5月10日、淀支店管内の九条ねぎ栽培ほ場で生産者を対象に性フェロモン剤の設置研修会が開かれました。

近年、九条ねぎの葉を加害する「シロイチモジヨトウ」の被害が京都市伏見区淀地域を含む府内山城地域の九条ねぎ栽培ほ場で増加傾向にあります。

2017年に特に被害が多く、九条ねぎ生産者と京都府病害虫防除所、京都乙訓農業改良普及センター、京都市東部農業振興センター、全農京都府本部、JAなど関係機関が一体となって協議を行い、2018年に性フェロモン剤を利用した交信攪乱による防除試験を同地域で行いました。試験結果は、近隣の未実施地域と比べ、被害の発生も少ないことが実証され、大きな成果に繋がりました。

2019年も生産農家とJA、関係機関が一体となって防除を行います。

研修会では、性フェロモン剤、商品名「ヨトウコン-S」を販売する農薬メーカーの指導により、生産者と関係機関職員ら25人が、支柱に性フェロモン剤を付け、ほ場に設置する作業を行いました。

今後、淀地域内の広範囲で性フェロモン剤の設置を1週間以内に行い防除を始めます。また、発生調査用のトラップを5箇所（昨年より1箇所増）設置致しました。

